

**タイ投資委員会（BOI）は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応として
メールマガジン等による情報提供を開始いたします。**

タイ投資委員会（BOI）は、タイへの投資を支援するタイ政府首相府傘下の投資誘致機関として日常的に情報提供、投資相談を承っております。セミナー開催等を通じ直接の情報提供を今しばらく自粛すべき状況を鑑みまして、メールマガジンなど協力機関の媒体を活用させていただきながら、企業の皆様に最新のタイの投資環境を伝える情報便をお届け致しております。各社状況が異なることと存じますが、ぜひ今後の進出・拡大投資の検討材料として、同情報便をご活用いただければ幸いです。

第4便

タイ投資委員会（BOI）によるデジタル産業の促進（続編）

2020年6月末に発信された「BOIによるデジタル産業の促進」に関するメールマガジンでは、COVID-19の感染拡大によるデジタル産業でのビジネスチャンスを紹介致しました。この続編のメールマガジンではデジタル産業のためのタイにおけるデジタルエコシステムについてご紹介します。

次世代通信規格「5G」

今年の2月に5G向けの周波数帯利用権の入札があり、48件が落札されました。タイ国家放送通信委員会（NBTC）に5社のタイ企業が入札書類を提出し、総額1,005.2億バーツ（VATを除き）で落札しました。最高伝送速度が第4世代（4G）の100倍である第5世代移動通信システムの5Gはタイのデジタル経済社会を促進し、デジタルビジネスのより速いサービスを実現させ、デジタル産業における需要の増加にも貢献できることが期待されます。現在では、タイの大手通信事業者のAISやTRUEによる5Gのサービスが開始され、DTACによる5Gのサービスも今年中に開始される予定です。

5G入札の詳細はこちら: <https://www.boi.go.th/upload/content/5G.png>

▶ タイにおける5G マルチバンドライセンスの入札

5社のタイ企業が入札書類を提出しタイ国家放送通信委員会の実施した入札に参加
5G周波数の入札が続く

スペクトラム (周波数)	合計 ライセンス数	 AIS	 true	 dtac	 TOT	 CAT
700 MHz	3	1 License	-	-	-	2 License
2,600 MHz	19	10 Licenses	9 Licenses	-	-	-
26 GHz	27*	12 Licenses	8 Licenses	2 Licenses	4 Licenses	-

特記事項: * 入札は26ライセンスのみ

出所: タイ国家放送通信委員会



ブロードバンドインターネット

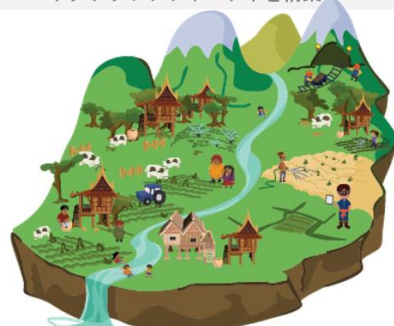
デジタル経済社会に向けて、タイのデジタル経済社会省（MDES）がインフラ強化のために国家計画を打ち出す等、高速インターネット網は全国 75%の地域に普及しています。

ブロードバンドインターネットプロジェクトの詳細はこちら:

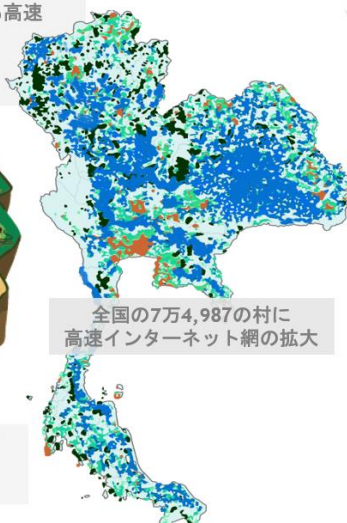
<https://www.boi.go.th/upload/content/Broadband.png>

▶ ブロードバンド インターネットプロジェクト

- 国内のブロードバンドインフラを強化するためにタイ全土に手頃な利用料で利用できる高速インターネットアクセスを確保
- 包摂的かつ持続可能なコネクテッドソサイエティを構築



対象となるエリア: 地方、商業地域としての潜在性がなく、高速インターネットサービスのないエリア



期待される効果



教育

- 地方の労働者の開発
- 専門コースの開発



健康

- 医療の質の向上



社会

- 雇用創出
- 熟練労働者の移住を減少
- 家庭の充足



経済

- 所得の増加



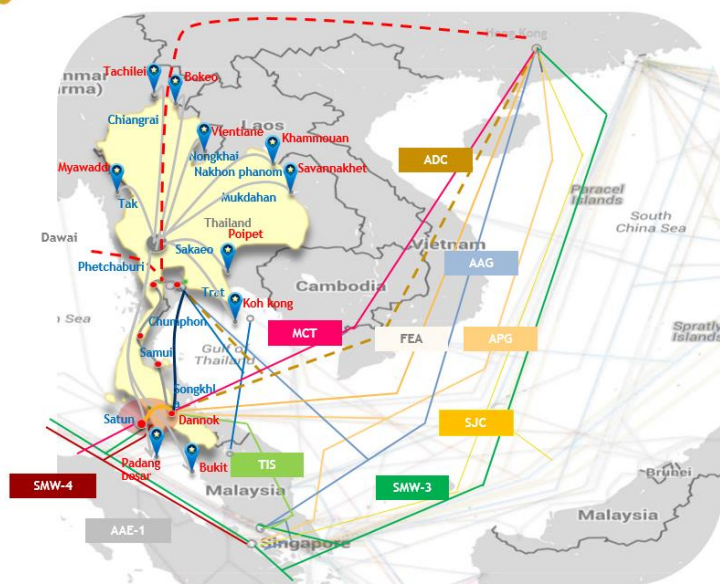
国際海底ケーブルシステム

タイは世界トップクラスのソーシャルメディア普及国で、デジタルコンテンツの使用も急激に拡大しています。また、通信料が増加しているカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム等大陸アセアン諸国の中心に位置し、最適な立地となっています。またタイは、アセアンのデジタルハブを目指し、膨大なデータ送受信可能な国際海底ケーブルシステムインフラを保有し、大手コンテンツ提供者にとってタイにデータセンターを設置することは大きなビジネスチャンスになります。

タイの国際海底ケーブルシステムの詳細はこちら:

<https://www.boi.go.th/upload/content/SubmarineCable.png>

タイの国際海底ケーブルシステム



タイのインターネット
成長率(過去5年間) **57%**

既存の海底ケーブル

- 1 FEA
- 2 SeaMeWe-3
- 3 TIS
- 4 SeaMeWe-4
- 5 AAG
- 6 SJC^{1/}
- 7 APG
- 8 AAE-1
- 9 ADC (by 2022)

民間セクターの 海底ケーブル

- 1 MCT

データセンター及びクラウドサービス

COVID-19 感染拡大により勤務形態に変化がみられ、多くの企業や機関では在宅勤務を取り入れました。タイでは、全国をカバーするブロードバンドや膨大なデータ送受信可能な国際海底ケーブル網、並びに 5G 無線通信システムなどのインターネットインフラが整備されているため、インターネットを通じたデータ保管やその他のサービスに対する需要が大きく増加しました。

そのため、データセンターやクラウドサービス事業者がタイビジネスの今後の成長において重要な役割を果たすことになります。現在、国内・外資の投資を合わせ、計8件のデータセンターの投資奨励プロジェクト（奨励証書発行済）があります。

またタイではクラウドサービスの投資奨励プロジェクト（奨励証書発行済）が10件あり、プロジェクト内容も多様です。例えば、データ保管のレンタルサービス、クラウドシステムを通じたデータ処理サービスなどがあげられます。タイやアセアン地域における通信データ量の増加をみますと、投資企業にとってこれらの事業への投資機会があります。

デジタルパーク

東部経済回廊（EEC）内にデジタル産業の革新と投資に焦点を当てたデジタルパーク（EECd）エリアを指定、将来的にこのパークでデジタル事業の世界的プレーヤーやイノベーターが独自のデジタル技術を研究・開発・取得し、ビジネスを成長させるための拠点となるよう整備しています。最新のハイテク機器を揃えたワールドクラスのデータセンターやデジタルイノベーションテストベッド、そしてIoT研究所が集まります。

タイランドデジタルパークの詳細はこちら：

<https://www.boi.go.th/upload/content/DigitalPark1.png>

▶ EECd: タイランドデジタルパーク(1)

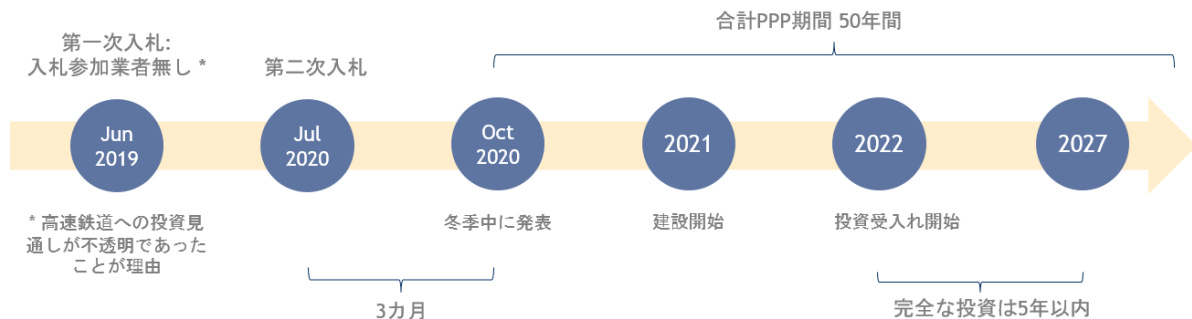


EECd は東部経済回廊（EEC）の主要かつ中心に位置するシラチャに立地。シラチャは重要な工業団地と多くの支援インフラプロジェクトに囲まれており、通勤に便利。

- 高速道路プロジェクト
- 複線鉄道プロジェクト
- 3空港を結ぶ高速鉄道
- 2つの主要な深海港
- ウタパオ空港

<https://www.boi.go.th/upload/content/DigitalPark2.png>

EECd: タイランドデジタルパーク(2)



EECd 合計面積

709
ライ

出所: Bangkok Business

**Digital Park
Thailand**

- 120ライまたは合計面積の20%
- デジタルパーク内に4万人を超える人員を見込む

**IoT & DIGITAL
INNOVATION
INSTITUTE**

- 30ライ
- 建設中
- 合計予算: 1億1,176万米ドル

THAILAND
BOARD OF
INVESTMENT

BOI 投資奨励恩典

BOI によるデジタル産業のインフラやサービスの事業への投資奨励恩典は下記通り。

業種	グループ	法人所得税の免除	機械の 輸入税 免除	税制以外 の恩典
7.1.6.1 国際高速海洋通信回路	A2	8 年間法人所得税免除	✓	✓
7.9.2.2 デジタルパーク	A1	8 年間法人所得税免除 (上限額なし)	✓	✓
7.9.2.3 データセンター	A1	8 年間法人所得税免除 (上限額なし)	✓	✓
7.9.2.4 イノベーション・インキュ ベーションセンター	A1	8 年間法人所得税免除 (上限額なし)	✓	✓

7.9.2.5 メーカー・スペースまたは ファブ리케이션・ラボ ラトリー	A3	5年間法人所得税免除	✓	✓
7.9.2.6 コワーキングスペース	B1	-	✓	✓
7.10 クラウドサービス	A1	8年間法人所得税免除 (上限額なし)	✓	✓

デジタル産業に関する BOI 主催の WEB セミナー

2020年7月31日にBOIがWEBセミナー「アフターコロナ時代のタイデジタル産業に対する支援策と投資機会」を開催しました。WEBセミナーではタイ政府のデジタルインフラ整備と投資奨励恩典等による支援策に加え、デジタル分野で事業展開している日系企業により民間企業から見たタイデジタル産業の今後の展望についての経験談など、アフターコロナで進むタイのデジタル化の情報やタイでのビジネスチャンスの情報を提供しました。WEBセミナーの様式と資料の詳細は下記リンクからアクセスできますので、ご興味のある方はぜひご参照ください。

https://www.boi.go.th/index.php?page=boi_presentation_detail&topic_id=125540

お問い合わせ先：

本情報便の内容についてのご質問、タイ進出に関するご相談がごありの方は、ぜひお気軽に下記のタイ投資委員会（BOI）東京事務所または大阪事務所までご連絡を頂ければと存じます。

BOI 東京事務所

タイ王国大使館経済・投資事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-3
福田ビルウェスト 8 階
Tel. : 03 3582 1806
E-mail : tyo@boi.go.th

BOI 大阪事務所

タイ王国大阪総領事館
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎 1-9-16
バンコク銀行ビル 7 階
※BOI 大阪事務所の管轄エリアは、関西、中国
および四国
Tel. : 06 6271 1395
E-mail : osaka@boi.go.th